

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月13日

上場会社名 株式会社 fonfun 上場取引所 大証ヘラクレス市場 S
 コード番号 2323 URL <http://www.fonfun.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三浦浩之
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長 (氏名) 小松昌弘 TEL (03)5350-7800

(百万円未満切捨て)

1. 20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	2,086	5.3	△87	△180.4	△96	△194.3	△66	△172.2
19年3月期第3四半期	1,981	146.1	108	17.6	101	12.3	91	212.2
19年3月期	2,719	—	170	—	161	—	152	—

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	△3,141	74	—	—
19年3月期第3四半期	4,337	80	4,331	44
19年3月期	7,176	47	7,167	26

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第3四半期	3,293		2,675		81.2	126,485	79	
19年3月期第3四半期	3,277		2,701		82.4	127,642	71	
19年3月期	3,333		2,761		82.8	130,457	24	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	△124	△209	99	1,121
19年3月期第3四半期	—	—	—	—
19年3月期	329	△694	△365	1,354

(注)当社グループは、四半期の連結キャッシュ・フローの状況の開示を当第1四半期より実施しているため、前年同四半期の連結キャッシュ・フローの状況については記載をしております。

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	— —	— —	0 00
20年3月期	— —	/ /	0 00
20年3月期(予想)	/ /	— —	

3. 20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	3,100	14.0	10	△94.1	10	△93.8	10	△93.4	472	93

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成基準 : 中間連結財務諸表作成基準
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 (注)詳細は、12ページ「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」をご覧ください。
- (4) 会計監査人の関与 : 無

5. 個別業績の概要（平成19年4月1日～平成19年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	1,566	11.5	△8	△106.9	△6	△105.3	24	△79.7
19年3月期第3四半期	1,405	95.4	128	17.1	128	17.2	118	145.4
19年3月期	1,922	—	171	—	172	—	184	—

	1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭
20年3月期第3四半期	1,138	26
19年3月期第3四半期	5,603	94
19年3月期	8,711	76

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	3,197	2,814	88.0	133,077	32
19年3月期第3四半期	3,250	2,731	84.0	129,067	11
19年3月期	3,235	2,795	86.3	132,064	13

6. 平成20年3月期の個別業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	2,300	19.6	70	△59.2	70	△59.4	80	△56.7	3,783	41

※ 業績予測の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる仮定等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3.業績予想に関する定性的情報 をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループが主に事業を展開するモバイルコンテンツ市場はますます競争が激化しており、各企業ともにその業態を越えた新たなジャンルとの業務提携やシステム開発、新規サービスの開始等、様々な形で今後の成長戦略を築き事業を展開しております。

当社といたしましても独自性の高い経営戦略が重要な競争力の源泉と考え、当連結会計年度よりメディア・ポータル事業を立ち上げ新たなモバイル広告商品として注目される「アドバゲーム」への取り組みなどを開始しました。また、デジタルコンテンツにおいてはEコマース市場、ソリューション事業では人材ビジネスも開始しております。

一方、当社グループの店舗販売事業にて展開している携帯電話販売が減少したことと、パッケージ商品の開発遅れによる販売延期の影響により、業績については計画を下回ることとなりました。

以上の結果、当四半期における当社グループの業績は、売上高2,086百万円（前年同期比5.3%増）、営業利益△87百万円（前年同期比180.4%減）、経常利益△96百万円（前年同期比194.3%減）、四半期純利益は△66百万円（前年同期比172.2%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期末における総資産は3,293百万円となり、前連結会計年度末に比べ40百万円の減少となりました。その主な要因は、流動資産における現金及び預金の233百万円の減少、投資有価証券の162百万円の減少、敷金保証金の105百万円の増加等であります。また、純資産につきましては2,675百万円となり、前連結会計年度末に比べ86百万円の減少となっております。

当第3四半期までのキャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の減少は124百万円となりました。この主な要因は税金等調整前当第3四半期純損失の計上75百万円、売上債権の減少21百万円及び仕入債務の減少33百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は209百万円となりました。この主な要因は投資有価証券売却による収入222百万円、無形固定資産の取得による支出155百万円及び敷金保証金の差入による支出112百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により得られた資金は99百万円となりました。この主な要因は短期借入金の増加108百万円によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成19年5月14日の決算発表時に公表いたしました平成20年3月期業績予想は、平成20年2月13日「業績予想の修正に関するお知らせ」において修正しております。

4. その他

当該事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

区分	前第3四半期末 (平成18年12月31日)		当第3四半期末 (平成19年12月31日)		前連結会計年度 (平成19年3月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金	1,520,375		1,121,482		1,354,720	
2 売掛金	577,704		567,759		589,183	
3 たな卸資産	6,265		6,472		2,583	
4 繰延税金資産	69,708		118,773		96,579	
5 その他	109,717		262,289		95,155	
貸倒引当金	△14,879		△13,471		△15,394	
流動資産合計	2,268,891	69.2	2,063,307	62.6	2,122,827	63.7
II 固定資産						
1 有形固定資産						
(1) 建物付属設備	35,828		56,124		38,365	
(2) 工具器具備品	112,369		110,707		122,988	
(3) その他	2,442		5,221		2,325	
有形固定資産合計	150,641		172,053		163,679	
2 無形固定資産						
(1) ソフトウェア	46,951		115,331		42,035	
(2) ソフトウェア仮勘定	35,138		55,110		61,657	
(3) のれん	310,247		294,645		305,159	
(4) その他	9,013		15,460		8,185	
無形固定資産合計	401,350		480,547		417,037	
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	238,610		236,650		399,550	
(2) 関係会社株式	120,071		126,295		119,119	
(3) 敷金保証金	—		206,903		—	
(4) その他	97,554		7,417		110,288	
投資その他の資産合計	456,236		577,266		628,957	
固定資産合計	1,008,228	30.8	1,229,867	37.3	1,209,674	36.3
III 繰延資産						
1 開業費	621		424		585	
繰延資産合計	621	0.0	424	0.0	585	0.0
資産合計	3,277,740	100.0	3,293,600	100.0	3,333,087	100.0

区分	前第3四半期末 (平成18年12月31日)		当第3四半期末 (平成19年12月31日)		前連結会計年度 (平成19年3月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債						
1 買掛金	195,885		166,521		200,271	
2 短期借入金	120,000		141,508		50,000	
3 未払金	60,999		69,129		85,212	
4 未払法人税等	—		41,248		50,282	
5 賞与引当金	1,500		—		—	
6 その他	87,320		93,467		84,838	
流動負債合計	465,705	14.2	511,874	15.5	470,605	14.1
II 固定負債						
1 長期借入金	100,000		95,822		92,500	
2 退職給付引当金	7,671		9,701		7,245	
3 その他	2,715		715		1,700	
固定負債合計	110,387	3.4	106,239	3.2	101,446	3.0
負債合計	576,093	17.6	618,114	18.8	572,051	17.2
(純資産の部)						
I 株主資本						
1 資本金	2,191,105	66.8	2,191,105	66.5	2,191,105	65.7
2 資本剰余金	585,061	17.9	585,061	17.8	585,061	17.6
3 利益剰余金	75,389	2.3	46,412	1.4	135,496	4.1
4 自己株式	△167,248	△5.1	△171,205	△5.2	△168,699	△5.1
株主資本合計	2,684,307	81.9	2,651,373	80.5	2,742,963	82.3
II 評価・換算差額等						
1 その他有価証券評価差額金	2,063	0.1	△877	△0.0	1,435	0.0
2 為替換算調整勘定	13,960	0.4	22,946	0.7	15,124	0.5
評価・換算差額等合計	16,024	0.5	22,068	0.7	16,559	0.5
III 新株予約権	1,315	0.0	2,043	0.0	1,513	0.0
純資産合計	2,701,647	82.4	2,675,485	81.2	2,761,036	82.8
負債及び純資産合計	3,277,740	100.0	3,293,600	100.0	3,333,087	100.0

(2) 四半期連結損益計算書

区分	前第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)			当第3四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)			前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		
	金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)
I 売上高		1,981,224	100.0		2,086,537	100.0		2,719,606	100.0
II 売上原価		944,813	47.7		1,061,931	50.9		1,281,348	47.1
売上総利益		1,036,410	52.3		1,024,606	49.1		1,438,258	52.9
III 販売費及び一般管理費									
1 広告宣伝費	95,005			100,879			122,228		
2 販売促進費	20,269			77,615			31,580		
3 貸倒引当金繰入額	11,571			4,373			13,791		
4 役員報酬	49,161			56,400			65,636		
5 給与手当	251,472			297,941			349,570		
6 地代家賃	68,851			87,760			93,352		
7 支払手数料	172,916			173,864			221,190		
8 その他	258,278	927,527	46.8	313,297	1,112,133	53.3	370,361	1,267,712	46.6
営業損益(△は損失)		108,883	5.5		△87,526	△4.2		170,545	6.3
IV 営業外収益									
1 受取利息	1,876			3,121			3,101		
2 雑収入	—			7,582			3,108		
3 その他	1,653	3,530	0.2	—	10,703	0.5	—	6,210	0.2
V 営業外費用									
1 支払利息	4,748			3,586			5,810		
2 為替差損	5,094			3,004			6,231		
3 持分法による投資損失	456			7,575			1,409		
4 その他	337	10,637	0.5	5,015	19,181	0.9	1,313	14,764	0.5
経常損益(△は損失)		101,776	5.1		△96,004	△4.6		161,991	6.0
VI 特別利益									
1 持分変動利益	31,369			—			31,369		
2 投資有価証券売却益	—	31,369	1.6	25,500	25,500	1.2	—	31,369	1.2
VII 特別損失									
1 固定資産除売却損	—			4,872			—		
2 社名変更費	8,871	8,871	0.4	—	4,872	0.2	9,486	9,486	0.3
税金等調整前四半期(当期) 純損益(△は損失)		124,274	6.3		△75,376	△3.6		183,874	6.8
法人税、住民税及び 事業税	19,127			12,647			44,074		
法人税等調整額	13,177	32,304	1.6	△21,592	△8,944	△0.4	△12,276	31,797	1.2
四半期(当期) 純損益(△は損失)		91,969	4.6		△66,431	△3.2		152,076	5.6

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第3四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高(千円)	2,191,105	1,276,725	△708,243	△151,931	2,607,654
当四半期の変動額					
資本準備金の取崩額	—	△691,663	691,663	—	—
四半期純利益	—	—	91,969	—	91,969
自己株式の取得	—	—	—	△15,316	△15,316
株主資本以外の項目の当四半期の変動額(純額)	—	—	—	—	—
当四半期の変動額合計(千円)	—	△691,663	783,633	△15,316	76,653
平成18年12月31日残高(千円)	2,191,105	585,061	75,389	△167,248	2,684,307

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高(千円)	1,026	6,848	7,874	—	2,615,529
当四半期の変動額					
資本準備金の取崩額	—	—	—	—	—
四半期純利益	—	—	—	—	91,969
自己株式の取得	—	—	—	—	△15,316
株主資本以外の項目の当四半期の変動額(純額)	1,037	7,111	8,149	1,315	9,465
当四半期の変動額合計(千円)	1,037	7,111	8,149	1,315	86,118
平成18年12月31日残高(千円)	2,063	13,960	16,024	1,315	2,701,647

当第3四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高(千円)	2,191,105	585,061	135,496	△168,699	2,742,963
当四半期の変動額					
四半期純損失	—	—	△66,431	—	△66,431
持分法適用会社の減少に伴う減少高	—	—	△22,652	—	△22,652
自己株式の取得	—	—	—	△2,506	△2,506
株主資本以外の項目の当四半期の変動額(純額)	—	—	—	—	—
当四半期の変動額合計(千円)	—	—	△89,084	△2,506	△91,590
平成19年12月31日残高(千円)	2,191,105	585,061	46,412	△171,205	2,651,373

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高(千円)	1,435	15,124	16,559	1,513	2,761,036
当四半期の変動額					
四半期純損失	—	—	—	—	△66,431
持分法適用会社の減少に伴う減少高	—	—	—	—	△22,652
自己株式の取得	—	—	—	—	△2,506
株主資本以外の項目の当四半期の変動額(純額)	△2,313	7,822	5,509	530	6,039
当四半期の変動額合計(千円)	△2,313	7,822	5,509	530	△85,551
平19年12月31日残高(千円)	△877	22,946	22,068	2,043	2,675,485

前連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高(千円)	2,191,105	1,276,725	△708,243	△151,931	2,607,654
連結会計年度中の変動額					
資本準備金の取崩額	—	△691,663	691,663	—	—
当期純利益	—	—	152,076	—	152,076
自己株式の取得	—	—	—	△16,767	△16,767
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	—	△691,663	843,740	△16,767	135,309
平成19年3月31日残高(千円)	2,191,105	585,061	135,496	△168,699	2,742,963

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高(千円)	1,026	6,848	7,874	—	2,615,529
連結会計年度中の変動額					
資本準備金の取崩額	—	—	—	—	—
当期純利益	—	—	—	—	152,076
自己株式の取得	—	—	—	—	△16,767
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	409	8,275	8,684	1,513	10,198
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	409	8,275	8,684	1,513	145,507
平成19年3月31日残高(千円)	1,435	15,124	16,559	1,513	2,761,036

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当第3四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)	前連結会計年度の 連結キャッシュ・ フロー計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動による キャッシュ・フロー		
1 税金等調整前四半期(当期)純損益(△は損失)	△75,376	183,874
2 減価償却費	125,439	128,824
3 貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,923	2,705
4 退職給付引当金の増加額	2,456	1,939
5 賞与引当金の減少額	—	△1,000
6 受取利息	△3,121	△3,101
7 支払利息	3,586	5,810
8 為替差損	—	46
9 持分法による投資損失	7,575	1,409
10 持分変動利益	—	△31,369
11 有価証券売却益	△25,500	—
12 固定資産除売却損	4,872	—
13 売上債権の減少額	21,479	261,508
14 仕入債務の減少額	△33,760	△296,142
15 未払金の増減額(△は減少)	△15,976	21,003
16 未払消費税等の減少額	△8,718	△14,781
17 未収入金の増加額	△16,144	△2,017
18 未払費用の増加額	3,053	3,697
19 その他	△90,027	115,855
小計	△102,085	378,261
20 利息の受取額	3,082	3,662
21 利息の支払額	△3,490	△8,629
22 法人税等の支払額	△21,703	△44,103
営業活動による キャッシュ・フロー	△124,197	329,190
II 投資活動による キャッシュ・フロー		
1 有形固定資産の取得による支出	△61,125	△83,151
2 無形固定資産の取得による支出	△155,711	△127,402
3 有形固定資産の売却による収入	4,951	—
4 投資有価証券の取得による支出	△37,500	△197,000
5 投資有価証券の売却による収入	222,000	—
6 関係会社株式の取得による支出	△37,404	—
7 新規連結子会社株式の 取得による支出	—	△306,698
8 敷金保証金の差入による支出	△112,280	△27,845
9 貸付による支出	△34,216	△112,000
10 貸付金の回収による収入	2,250	159,322
投資活動による キャッシュ・フロー	△209,035	△694,775

	当第3四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)	前連結会計年度の 連結キャッシュ・ フロー計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
III 財務活動による キャッシュ・フロー		
1 短期借入金の増減(△は減少)	108,784	△298,987
2 長期借入による収入	50,000	—
3 長期借入金の返済による支出	△56,678	△50,000
4 自己株式の取得による支出	△2,506	△16,767
財務活動による キャッシュ・フロー	99,600	△365,754
IV 現金及び現金同等物に係る 換算差額	395	6,754
V 現金及び現金同等物の減少額	△233,237	△724,585
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,354,720	2,079,305
VII 現金及び現金同等物の期末残高	1,121,482	1,354,720

(注)当社グループは、四半期の連結キャッシュ・フローの状況の開示を当第3四半期より実施しているため、前年同四半期の連結キャッシュ・フローの状況については記載をしております。

(5) 四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	前第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	当第3四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
1 連結の範囲に関する事項	<p>連結子会社の数 7社 連結子会社の名称 上海網村信息技术有限公司 (株)ウォーターワンテレマーケティング (株)グローバル・コミュニケーション・インク (株)ジェイ・スカイ・モバイル NVソフト(株) (株)クロスリンク 合肥網村信息技术有限公司 合肥網村信息技术有限公司は当連結会計年度に設立したことにより連結の範囲に含めております。(株)クロスリンクは、連結子会社(株)グローバル・コミュニケーション・インクが当連結会計年度に株式を新規取得したことにより連結の範囲に含めております。(株)エンコード・ジャパンは平成18年7月1日付で、当社に吸収合併されたことから、当四半期連結会計期間では消滅時まで連結していません。</p>	<p>連結子会社の数 7社 連結子会社の名称 上海網村信息技术有限公司 (株)ウォーターワンテレマーケティング (株)グローバル・コミュニケーション・インク (株)ジェイ・スカイ・モバイル NVソフト(株) (株)クロスリンク 合肥網村信息技术有限公司</p>	<p>連結子会社の数 7社 連結子会社の名称 上海網村信息技术有限公司 (株)ウォーターワンテレマーケティング (株)グローバル・コミュニケーション・インク (株)ジェイ・スカイ・モバイル NVソフト(株) (株)クロスリンク 合肥網村信息技术有限公司 合肥網村信息技术有限公司は当連結会計年度に設立したことにより連結の範囲に含めております。(株)クロスリンクは、連結子会社(株)グローバル・コミュニケーション・インクが当連結会計年度に株式を新規取得したことにより連結の範囲に含めております。(株)エンコード・ジャパンは平成18年7月1日付で、当社に吸収合併されたことから、当連結会計年度では消滅時まで連結していません。</p>
2 持分法の適用に関する事項	<p>持分法を適用した関連会社数 1社 会社等の名称 (株)アリコシステム</p>	<p>持分法を適用した関連会社数 1社 会社等の名称 (株)アルティ (株)アルティは新たに株式を取得したことから、持分法適用の関連会社を含めております。 (株)アリコシステムは、当四半期より重要性の低下により持分法の適用から除外してあります。</p>	<p>持分法を適用した関連会社数 1社 会社等の名称 (株)アリコシステム</p>
3 連結子会社の中間決算日(決算日)等に関する事項	<p>連結子会社のうち、上海網村信息技术有限公司と合肥網村信息技术有限公司の四半期決算日は9月30日であります。 四半期連結財務諸表の作成に当たっては、同四半期決算日現在の四半期財務諸表を使用しております。ただし、四半期連結決算日までの期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。</p>	同左	<p>連結子会社のうち、上海網村信息技术有限公司と合肥網村信息技术有限公司の決算日は12月31日であります。 連結財務諸表の作成に当たっては、同決算日現在の財務諸表を使用しております。ただし、連結決算日までの期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。</p>
4 会計処理基準に関する事項 (1) 重要な資産の評価基準及び評価の方法	<p>有価証券 その他有価証券 時価のないもの 移動平均法による原価法を採用しております。</p>	<p>有価証券 その他有価証券 時価のないもの 同左</p>	<p>有価証券 その他有価証券 時価のないもの 同左</p>

項目	前第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	当第3四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法	<p>たな卸資産 商品 先入先出法による原価法を採用しております。</p> <p>製品 先入先出法による原価法を採用しております。</p> <p>有形固定資産 定率法を採用しております。なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。</p> <p>建物付属設備 8年～18年</p> <p>工具器具備品 4年～15年</p>	<p>たな卸資産 商品 同左</p> <p>製品 同左</p> <p>有形固定資産 同左</p> <p>(会計方針の変更) 法人税法の改正((所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号))に伴い、当四半期連結会計期間から、平成19年4月1日以降に取得したのものについては、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これに伴う影響額は軽微であります。</p> <p>なお、セグメント情報に与える影響については軽微なため、記載を省略しております。</p> <p>(追加情報) 当四半期連結会計期間から、平成19年3月31日以前に取得したものについては、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から5年間で均等償却する方法によっております。これに伴う影響額は軽微であります。</p>	<p>たな卸資産 商品 同左</p> <p>製品 同左</p> <p>有形固定資産 同左</p>
(3) 重要な繰延資産の処理の方法	<p>無形固定資産 定額法 但し、市場販売目的のソフトウェア(ゲームソフト等のコンテンツを含む)は見込販売数量(見込有効期間3年以下)に基づく償却方法を採用しております。自社利用のソフトウェアについて見込利用可能期間(5年以下)による定額法を採用しております。</p> <p>開業費 5年間で均等償却</p>	<p>無形固定資産 同左</p> <p>開業費 同左</p>	<p>無形固定資産 同左</p> <p>開業費 同左</p>

項目	前第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	当第3四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
(4) 重要な引当金の計上基準	<p>貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個々に回収可能性を検討して回収不能見込額を計上しております。</p> <p>賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込み額に基き当四半期連結会計期間に見合う分を計上しております。</p> <p>退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における簡便法(期末自己都合要支給額を退職給付債務とみなす方法)の計算方法による退職給付債務の見込額に基づき、当四半期連結会計期末において発生していると認められる額を計上しております。</p>	<p>貸倒引当金 同左</p> <p>退職給付引当金 同左</p>	<p>貸倒引当金 同左</p> <p>退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における簡便法(期末自己都合要支給額を退職給付債務とみなす方法)の計算方法による退職給付債務の見込額に基づき、当連結会計年度末において発生していると認められる額を計上しております。</p> <p>同左</p>
(5) 重要なリース取引の処理方法	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるものの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっております。</p>	同左	同左
(6) 重要なヘッジ会計の方法	<p>①ヘッジ会計の方法 繰延ヘッジ処理によっております。また、金利スワップの特例処理の要件を満たしている場合には特例処理を採用しております。</p> <p>②ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段 金利スワップ ヘッジ対象 借入金利息</p> <p>③ヘッジ方針 借入金の金利変動リスクを回避する目的で対象債務の範囲内で金利スワップ取引を行っております。</p>	<p>①ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>②ヘッジ手段とヘッジ対象 同左</p> <p>③ヘッジ方針 同左</p>	<p>①ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>②ヘッジ手段とヘッジ対象 同左</p> <p>③ヘッジ方針 同左</p>

項目	前第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	当第3四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
<p>(7) その他四半期連結財務諸表(連結財務諸表)作成のための重要な事項</p> <p>5 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(連結キャッシュ・フロー計算書)における資金の範囲</p>	<p>消費税等の会計処理方法 税抜方式を採用しております。</p> <p>なお、一部の連結子会社については、税込み方式によっております。</p> <p>手許現金及び要求払預金のほか、取得日より3ヶ月以内に満期日が到来する定期性預金及び取得日より3ヶ月以内に償還日が到来する容易に換金可能で、かつ、価値変動について僅少なりリスクしか負わない短期投資からなるものとしております。</p>	<p>消費税等の会計処理方法 税抜方式を採用しております。</p> <p>同左</p>	<p>消費税等の会計処理方法 税抜方式を採用しております。</p> <p>なお、一部の連結子会社については、税込み方式によっております。</p> <p>同左</p>

6. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期(自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)

	インターネットサービス (千円)	リアル営業販売 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	966,751	1,119,786	2,086,537	—	2,086,537
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	966,751	1,119,786	2,086,537	—	2,086,537
営業費用	810,189	1,133,524	1,943,714	230,350	2,174,064
営業利益	156,561	△13,737	142,823	(230,350)	△87,526

- (注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。
 2 各区分の主な事業
 (1) インターネットサービス……モバイルサービス・コンテンツ事業、メディア・ポータル事業、ソリューション事業
 (2) リアル営業販売……店舗販売事業、テレマーケティング販売事業
 3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用(230,350千円)の主なものは、親会社の管理部門に係る費用であります。

前連結会計年度(自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

	インターネットサービス (千円)	リアル営業販売 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	1,315,958	1,403,648	2,719,606	—	2,719,606
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,315,958	1,403,648	2,719,606	—	2,719,606
営業費用	992,021	1,278,070	2,270,091	278,970	2,549,061
営業利益	323,937	125,578	449,515	(278,970)	170,545

- (注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。
 2 各区分の主な事業
 (1) インターネットサービス……リモートメール関連事業、デジタルコンテンツ事業、新規事業
 (2) リアル営業販売……店舗販売事業、カウネット事業
 3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用(278,970千円)の主なものは、親会社の管理部門に係る費用であります。

- 4 「会計処理の変更」に記載のとおり、当連結会計年度より「ストック・オプション等に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成17年12月27日 企業会計基準第8号）及び「ストック・オプション等に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 最終改正平成18年5月31日 企業会計基準適用指針第11号）を適用しております。この変更に伴い、全社の営業費用は1,783千円多く計上され、インターネットサービスの資産は1,783千円少なく計上されております。

(注)当社グループは、四半期のセグメント情報の開示を当第3四半期より実施しているため、前年同四半期のセグメント情報については記載をしておりません。

7. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

区分	前第3四半期末 (平成18年12月31日)		当第3四半期末 (平成19年12月31日)		前事業年度 (平成19年3月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金	1,416,243		1,004,796		1,206,088	
2 売掛金	464,670		453,340		476,471	
3 たな卸資産	2,101		1,079		1,722	
4 繰延税金資産	68,490		100,703		92,936	
5 短期貸付金	290,500		73,634		290,500	
6 その他	59,179		209,087		41,052	
貸倒引当金	△14,634		△13,225		△15,148	
流動資産合計	2,286,548	70.3	1,829,417	57.2	2,093,621	64.7
II 固定資産						
1 有形固定資産						
(1) 建物付属設備	14,160		13,751		15,904	
(2) 工具器具備品	80,551		70,511		82,932	
(3) その他	—		2,535		3,505	
有形固定資産合計	94,712		86,798		102,342	
2 無形固定資産						
(1) のれん	28,000		26,750		26,500	
(2) ソフトウェア	44,034		100,278		39,072	
(3) ソフトウェア仮勘定	23,127		12,553		40,499	
(4) その他	8,449		15,008		7,640	
無形固定資産合計	103,611		154,590		113,711	
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	238,610		236,650		399,550	
(2) 関係会社株式	475,410		512,814		475,410	
(3) 長期貸付金	—		327,500		—	
(4) その他	52,029		49,965		51,204	
投資その他の資産合計	766,049		1,126,929		926,164	
固定資産合計	964,373	29.7	1,368,318	42.8	1,142,218	35.3
資産合計	3,250,921	100.0	3,197,735	100.0	3,235,840	100.0

区分	前第3四半期末 (平成18年12月31日)		当第3四半期末 (平成19年12月31日)		前事業年度 (平成19年3月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債						
1 買掛金	165,610		156,385		177,025	
2 短期借入金	150,000		40,000		50,000	
3 未払金	56,773		67,527		75,868	
4 その他	38,322		47,882		35,758	
流動負債合計	410,706	12.6	311,796	9.8	338,652	10.5
II 固定負債						
1 長期借入金	100,000		60,000		92,500	
2 退職給付引当金	7,671		9,701		7,245	
3 その他	1,431		1,431		2,416	
固定負債合計	109,103	3.4	71,133	2.2	102,161	3.2
負債合計	519,809	16.0	382,929	11.9	440,814	13.6
(純資産の部)						
I 株主資本						
1 資本金	2,191,105	67.4	2,191,105	68.5	2,191,105	67.7
2 資本剰余金						
(1) 資本準備金	585,061		585,061		585,061	
資本剰余金合計	585,061	18.0	585,061	18.3	585,061	18.1
3 利益剰余金						
(1) その他利益剰余金						
繰越利益剰余金	118,814		208,678		184,610	
利益剰余金合計	118,814	3.7	208,678	6.5	184,610	5.7
4 自己株式	△167,248	△5.2	△171,205	△5.4	△168,699	△5.2
株主資本合計	2,727,732	83.9	2,813,640	88.0	2,792,077	86.3
II 評価・換算差額等						
1 その他有価証券評価差額金	2,063		△877		1,435	0.0
評価・換算差額等合計	2,063	0.1	△877	△0.0	1,435	0.0
III 新株予約権	1,315	0.0	2,043	0.0	1,513	0.1
純資産合計	2,731,111	84.0	2,814,806	88.0	2,795,026	86.4
負債純資産合計	3,250,921	100.0	3,197,735	100.0	3,235,840	100.0

(2) 四半期損益計算書

区分	前第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)			当第3四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)			前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		
	金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)
I 売上高		1,405,310	100.0		1,566,495	100.0		1,922,344	100.0
II 売上原価		734,600	52.3		870,305	55.5		1,004,345	52.2
売上総利益		670,710	47.7		696,190	44.5		917,999	47.8
III 販売費及び一般管理費		541,841	38.5		705,031	45.0		746,599	38.8
営業損益(△は損失)		128,868	9.2		△8,841	△0.6		171,399	8.9
IV 営業外収益		4,903	0.3		8,586	0.5		6,834	0.4
V 営業外費用		5,299	0.4		6,516	0.4		5,809	0.3
経常損益(△は損失)		128,471	9.1		△6,771	△0.4		172,425	9.0
VI 特別利益		11,265	0.8		25,500	1.6		11,265	0.6
VII 特別損失		8,871	0.6		107	0.0		9,486	0.5
税引前四半期(当期) 純利益		130,865	9.3		18,621	1.2		174,204	9.1
法人税、住民税 および事業税	1,382			1,717			1,955		
法人税等調整額	10,668	12,050	0.8	△7,165	△5,447	△0.3	△12,361	△10,406	△0.5
四半期(当期)純利益		118,814	8.5		24,068	1.5		184,610	9.6

(3) 四半期株主資本等変動計算書

前第3四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
平成18年3月31日残高(千円)	2,191,105	1,276,725	1,276,725	△691,663	△691,663	△151,931	2,624,234
当四半期の変動額							
資本準備金の取崩額	—	△691,663	△691,663	691,663	691,663	—	—
四半期純利益	—	—	—	118,814	118,814	—	118,814
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△15,316	△15,316
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—
当四半期の変動額合計(千円)	—	△691,663	△691,663	810,478	810,478	△15,316	103,497
平成18年12月31日残高(千円)	2,191,105	585,061	585,061	118,814	118,814	△167,248	2,727,732

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高(千円)	1,026	1,026	—	2,625,260
当四半期の変動額				
資本準備金の取崩額	—	—	—	—
四半期純利益	—	—	—	118,814
自己株式の取得	—	—	—	△15,316
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	1,037	1,037	1,315	2,353
当四半期の変動額合計(千円)	1,037	1,037	1,315	105,851
平成18年12月31日残高(千円)	2,063	2,063	1,315	2,731,111

当第3四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

	株主資本						株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
平成19年3月31日残高(千円)	2,191,105	585,061	585,061	184,610	184,610	△168,699	2,792,077
当四半期の変動額							
四半期純利益	—	—	—	24,068	24,068	—	24,068
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△2,506	△2,506
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—
当四半期の変動額合計(千円)	—	—	—	24,068	24,068	△2,506	21,562
平成19年12月31日残高(千円)	2,191,105	585,061	585,061	208,678	208,678	△171,205	2,813,640

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高(千円)	1,435	1,435	1,513	2,795,026
当四半期の変動額				
四半期純利益	—	—	—	24,068
自己株式の取得	—	—	—	△2,506
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	△2,313	△2,313	530	△1,782
当四半期の変動額合計(千円)	△2,313	△2,313	530	19,779
平成19年12月31日残高(千円)	△877	△877	2,043	2,814,806

前事業年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本						自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
平成18年3月31日残高(千円)	2,191,105	1,276,725	1,276,725	△691,663	△691,663	△151,931	2,624,234	
事業年度中の変動額								
資本準備金の取崩額	—	△691,663	△691,663	691,663	691,663	—	—	
当期純利益	—	—	—	184,610	184,610	—	184,610	
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△16,767	△16,767	
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—	
事業年度中の変動額合計(千円)	—	△691,663	△691,663	876,274	876,274	△16,767	167,843	
平成19年3月31日残高(千円)	2,191,105	585,061	585,061	184,610	184,610	△168,699	2,792,077	

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高(千円)	1,026	1,026	—	2,625,260
事業年度中の変動額				
資本準備金の取崩額	—	—	—	—
当期純利益	—	—	—	184,610
自己株式の取得	—	—	—	△16,767
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	409	409	1,513	1,922
事業年度中の変動額合計(千円)	409	409	1,513	169,766
平成19年3月31日残高(千円)	1,435	1,435	1,513	2,795,026

(4) 注記事項

四半期財務諸表作成の基本となる重要な事項

項目	前第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	当第3四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)	前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
1 資産の評価基準 及び評価方法	有価証券 子会社株式 移動平均法による原価 法を採用しております。 その他有価証券 時価のないもの 移動平均法による原価 法を採用しております。 たな卸資産 製品 先入先出法による原価 法を採用しております。	有価証券 子会社株式及び関連会社 株式 同左 その他有価証券 同左 たな卸資産 製品 同左	有価証券 子会社株式及び関連会社 株式 同左 その他有価証券 同左 たな卸資産 製品 同左
2 固定資産の減価償却 の方法	有形固定資産 定率法を採用しておりま す。なお、主な耐用年数は 以下のとおりであります。 建物付属設備 8年～18年 工具器具備品 4年～15年	有形固定資産 同左 (会計方針の変更) 法人税法の改正((所得税 法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律 第6号)及び(法人税法施行 令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第 83号))に伴い、当四半期会 計期間から、平成19年4月 1日以降に取得したものに ついては、改正後の法人税 法に基づく減価償却の方法 に変更しております。 これに伴う影響額は軽微 であります。 なお、セグメント情報に 与える影響については軽微 なため、記載を省略してお ります。 (追加情報) 当四半期会計期間から、 平成19年3月31日以前に取 得したものについては、償 却可能限度額まで償却が終 了した翌年から5年間で均 等償却する方法によってお ります。 これに伴う影響額は軽微 であります。	有形固定資産 同左

項目	前第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	当第3四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)	前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
	無形固定資産 定額法 但し、市場販売目的のソフトウェア(ゲームソフト等のコンテンツを含む)は見込販売数量(見込有効期間3年以下)に基づく償却方法を採用しております。 自社利用のソフトウェアについては見込利用可能期間(5年以下)による定額法を採用しております。 少額減価償却資産 取得価額が10万円以上20万円未満の資産については、3年均等償却によりしております。	無形固定資産 同左 少額減価償却資産 同左	無形固定資産 同左 少額減価償却資産 同左
3 引当金の計上基準	貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個々に回収可能性を検討して回収不能見込額を計上しております。 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における簡便法(期末自己都合要支給額を退職給付債務とみなす方法)の計算方法による退職債務の見込額に基づき、当四半期末において発生していると認められる額を計上しております。	貸倒引当金 同左 退職給付引当金 同左	貸倒引当金 同左 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における簡便法(期末自己都合要支給額を退職給付債務とみなす方法)の計算方法による退職債務の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。
4 リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるものの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によりしております。	同左	同左

項目	前第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	当第3四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)	前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
5 ヘッジ会計の方法	<p>①ヘッジ会計の方法 繰延ヘッジ処理によって おります。また、金利スワ ップの特例処理の要件を満 たしている場合には特例処 理を採用しております。</p> <p>②ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段 金利スワップ ヘッジ対象 借入金利息</p> <p>③ヘッジ方針 借入金の金利変動リスク を回避する目的で対象債務 の範囲内で金利スワップ取 引を行っております。</p> <p>④ヘッジ有効性評価の方法 金利スワップの特例処理 の要件を満たしているもの はヘッジの有効性の判定を 省略しております。</p>	<p>①ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>②ヘッジ手段とヘッジ対象 同左</p> <p>③ヘッジ方針 同左</p> <p>④ヘッジ有効性評価の方法 同左</p>	<p>①ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>②ヘッジ手段とヘッジ対象 同左</p> <p>③ヘッジ方針 同左</p> <p>④ヘッジ有効性評価の方法 同左</p>
6 その他四半期財務諸 表（財務諸表）作成 のための重要な事項	消費税等の会計処理方法 税抜方式を採用しており ます。	消費税等の会計処理方法 同左	消費税等の会計処理方法 同左